

## こいぬ座

オリオン座においぬ座、おうし座・・・華やかな明るい星の多い冬の星座の中で、こいぬ座は面積が小さく控えめな存在です。

しかし、こいぬ座は冬の星座として無くてはならない星座です。「冬の大三角」を形作る恒星、「プロキオン」があるからです。こいぬ座はとてもシンプルですが存在感は十分です。実際のところ、1本の線で結ばれた星座線の姿から犬を想像するのは難しいでしょう。古くからプロキオンの存在は知られていましたが、「こいぬ」として設定された経緯はよく分かっておらず、いくつかの説があるようです。

### プロキオンとゴメイサ

α星のプロキオンはギリシャ語で「犬の前に」という意味があります。これは「おいぬ座のシリウスより先に昇る」ということを表しています。古代よりシリウスは1年の初めを決める星であったり、ナイル川の氾濫を知らせる目印の星であったりしました。その前兆を知らせてくれるのがプロキオンだったのです。ちなみに現在は、プロキオンとシリウスはほぼ同時に昇ります。β星のゴメイサは「涙ぐむもの」という意味があります。このゴメイサの方が、こいぬ座全体を表していた言葉であり、後にβ星の固有名になったものと思われます。いなくなった飼い主を待ち続け、悲しみに泣いているという伝説が残っています。



### 今月の見どころ星どころ

## 冬のダイヤモンド



文・浜松市天文台  
喜澤 俊輔



冬の夜空には大三角だけでなく、ダイヤモンドも光り輝きます。1等星が多い冬の空ならではのダイナミックな輝きです。オリオン座のリゲル、おうし座のアルデバラン、ぎょしゃ座のカペラ、ふたご座のボルクス、こいぬ座のプロキオン、おいぬ座のシリウスを結ぶと大きな六角形ができます。これが冬のダイヤモンドです。

1等星の明るさだけでなく、それぞれの色も魅力的です。リゲルは白、アルデバランは赤、カペラはクリーム色、ボルクスは金色、プロキオンは青白く輝き、シリウスは青く、最も明るく輝きます。恒星は、表面温度によって色に違いが出ます。温度が高い順に青、白、黄、オレンジ、赤となります。

オリオン座の赤色超巨星、ベテルギウスも含めて、色とりどりの星たちが作り出すダイヤモンドの輝きを楽しみましょう。



## 星空クイズ

月はおよそ30日かけて見かけの形を変えていきます。新月から上弦、満月、下弦、そして再び新月へと変わっていきます。

旧暦では、新月を1日として月の形がひとめぐりするまでを1か月としていました。この3日目の夜の月が三日月です（3日の夜だけでなく新月と上弦の間の細い月を三日月ということもあります）。では、三日月という意味をもつパンの種類はどれでしょうか。形からイメージできるかな。

- A バゲット
- B クロワッサン
- C コロネ

答えは中間へ

# 星空案内

浜松市天文台と浜松科学館がお届けする今月の星空情報

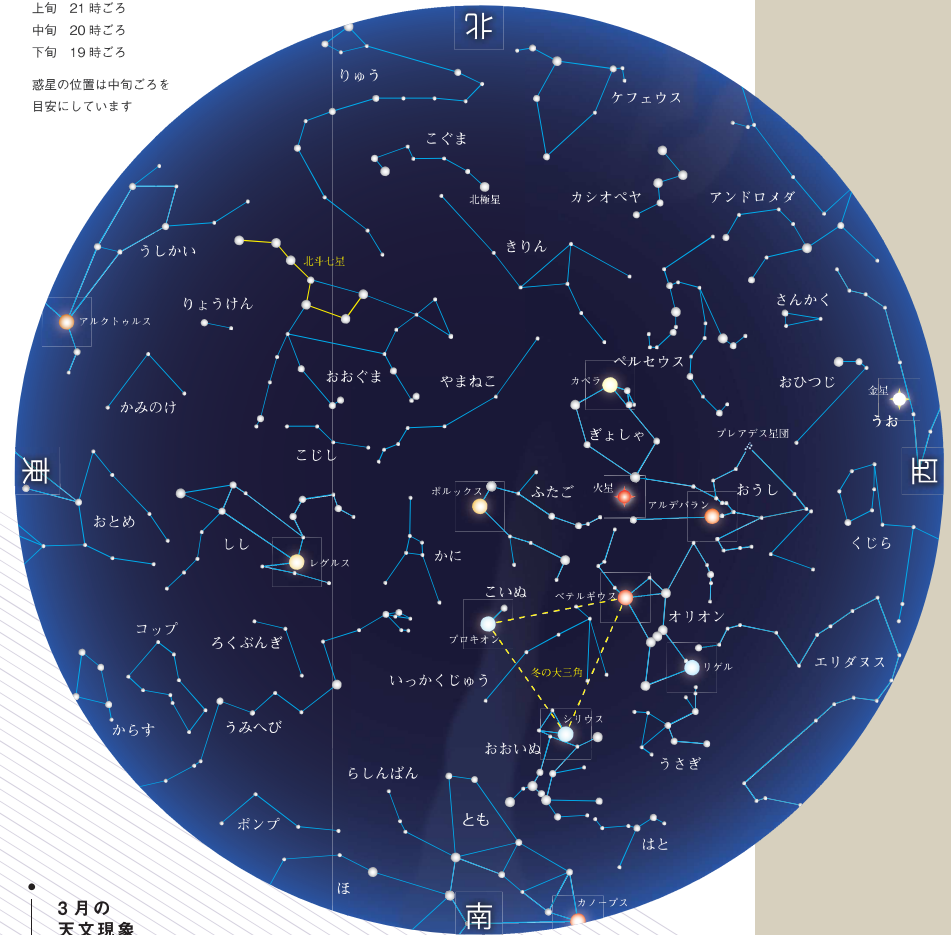
### 2023年3月

上旬 21時ごろ

中旬 20時ごろ

下旬 19時ごろ

惑星の位置は中旬ごろを目安にしています



### 3月の天文現象

- 6日 【啓蟄】 太陽黄経 345°
- 7日 満月 🟡
- 15日 下弦 🟡
- 21日 【春分】 太陽黄経 0°
- 22日 新月 🟤
- 29日 上弦 🟡

3月の異称は「弥生」ですね。木や草がいよいよ生い茂る月という意味の「木草弥生(いやおい)」から「弥生」となったようです。星空も冬から春へと交代していきます。もう少し温かくなるのを心待ちにしつつ、星空の変化も楽しんでみませんか。



上の星図は、空にかざして実際の方向と合わせてご覧ください。





# 1 浜松市天文台

催しはすべて事前予約制となります。浜松市天文台ウェブサイトよりお申し込みください。

詳細・お申し込みは浜松市天文台ウェブサイトをご覧ください。  
新型コロナウイルス感染防止のため、人数制限を行っております。各イベントは事情により中止になる可能性もございます。  
天文台ウェブサイトまたは Facebook で随時お知らせいたします。

ウェブサイトはこちら



## イベント情報

※参加費は全て無料です

3/4.11.  
18:25  
土

### 星空観望会

宇宙へのおびら in はままつ

季節の星座、星雲・星団、月、惑星などを観望。  
星座の配置や結び方などを解説します。

- 時間 18:30～20:30
- 会場 天文台屋上階
- 申し込み 開催3日前の13時から受付(30分ごとと先着10組)



天候不良中止

3/4  
土

### めざせ！望遠鏡マスター

望遠鏡を使って天体を見てみよう！  
小学生対象の簡単な取り扱い説明と実習を行います。

- 時間 17:30～18:30
- 会場 2F 講座室
- 申し込み 3/1(水)13時から受付(先着6人)



天候不良開催

3/5  
日

### 太陽・昼間の星 観望会

黒点、プロミネンスなど太陽が活動する様子や、  
昼間に見える天体を観望します。

- 時間 14:00～16:00
- 会場 天文台屋上
- 申し込み 3/1(水)13時から受付(30分ごとと先着10組)



天候不良中止

裏面のクイズの答え：B

星空のエピソード

### vol.8 花鳥月星ポテンヒットの喜び

「あぁきれいだなぁ」「あつ、もうこの星座が出てきたんだ」「すばるは今夜もべっぴんさんだなぁ」「うん、今日も星団がちゃんと見える」「今、月の直線壁がきれいだ」…夜空を一通り観りつつ、ひとり言が絶えません。サクラ、ウグイスなど花鳥の様子を楽しむのは四季がある日本に住む良さですが、月や星を味わい愛でることも季節の移ろいを味わえます。  
特に天文イベントがあればホームラン的に沸き立ちますが、日々刻々と変わる月や惑星の美しさにはポテンヒットの喜びがあります。(文：鈴木謙誌)



# 2 浜松科学館

blog



## プラネタリウム番組情報

解説員が星空をライブ解説する「生解説プラネタリウム」と臨場感ある「大型映像」をお楽しみいただけます。



生解説プラネタリウム  
日本の反対側の星空  
～南半球の星空を見よう～  
日本の「反対側」はどこだと思いますか？  
南半球へLet's GO!  
14:30～15:25  
土日祝は11:40～12:35も放映



大型映像  
水の惑星  
いのちあふれる海。裏面地球から星空を望み、星の世界に水を探そう。  
15:50～16:35  
土日祝は13:15～14:00も上映



キッズプラネタリウム  
こんやのお星さまとおたんじょうびの星座  
【お星】2/19～3/20  
土日祝・長期休暇期間  
10:30～11:10

高校生以上限定  
夜の科学館 特別放映  
「STAR FLIGHT season II」  
3月は【ニュージラード編】



## 3月と火星の意外な関係

column

3月は英語でMarch(マーチ)といいます。3月の「March」は、ローマ神話の「マルス(Mars)の月」を意味する「Martius」というラテン語に由来します。マルスはローマ神話の神様の名前、戦と農耕の神とされています。ギリシャ神話に登場するアレスと同一視されています。

そして火星は英語で Mars(マーズ)といいます。これは軍神マルスの名前から名付けられました。つまり、3月と火星は同じ神様の名前をとって名付けられているのです。

3月は暖かくなって農耕をはじめます。暖かくなると雪が溶けて戦争を起こしやすくなる月でもあったため、3月がマルスの月となったという説があります。

また、火星の惑星記号は♂ですが、マルスの盾、あるいは盾と槍を模したものだとしてされています。ちなみに♂は生物のオスを表すためにも使われますが、♂の記号はすでに金星の惑星記号でもあります。元々は惑星記号として使っていた記号を、1753年にリンネという植物学者が生物の性を表す記号として採用しました。

現在、火星はどんどん地球から離れているため、地球に近づいていた昨年の12月頃と比べてかなり暗くなっていますが、今月も見ることが出来ます。  
ぜひ、マルスの月である3月に火星をご覧になってください。

(文：浜松科学館 天文チーム)



◀フランス「ポルト・ドゥパリ」に建つマルス像



火星が赤いのは表面の砂が赤くさびているため。太陽の光が反射して燃える炎のように赤く光って見えます。